

平成26年度 教育活動アンケート 集計結果報告

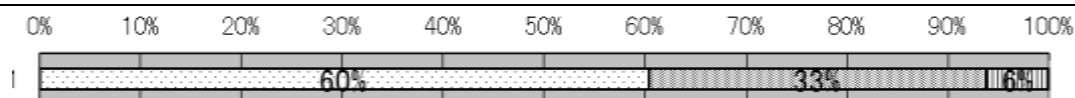
【評価について】・保護者、全校の子供を評価者とし、4段階評価による平均で表しました。

4…とてもそう思う 3…そう思う 2…どちらとも言えない 1…そう思わない

「教育活動アンケート」集計表 《保護者回収率 76.0%》

評価内容	保護者	子供
	4段階評価による評点	
① 子供たちは、学校へ行くのが楽しいと言っている。	3.5	3.4

自己評価についての評価の説明及び学校の考え



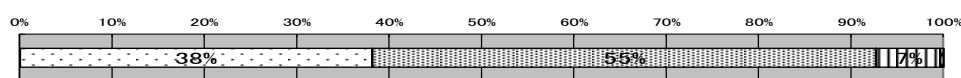
90%を越える保護者の方が肯定的な評価である。年々、「とても」の割合が増えており、子供たちが楽しく学校生活を送っていると考えられている。さらに子供たちの生活全般に、きめ細かな指導を行い、楽しい学校となるよう指導を進めていきたい。

学校関係者評価委員会から

全体的に落ち着いた雰囲気を感じている。大きな事故やけがもなく安定した教育活動が進められていると思う。保護者、地域の多くが、子供たちが楽しく学校へ通っていると考えていることは評価できる。先生方も熱心に指導にあたっており今後も、子供にとって学校をさらに楽しい場としてほしい。

評価内容	保護者	子供
	4段階評価による評点	
② 学校は、子供たちに基礎・基本をしっかり教え、思考力・判断力・表現力が身につく指導を行っている。	3.3	3.0

自己評価についての評価の説明及び学校の考え



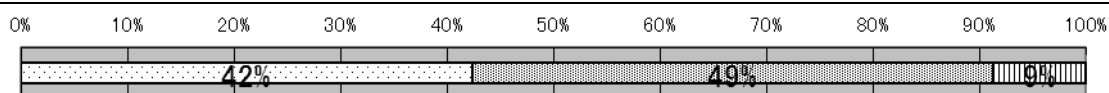
保護者の方々には90%以上が肯定的な評価であり「とても」が10ポイント増加した。算数での少人数指導、基本的な学習習慣の徹底やノート指導が効果をあげていると考えられる。今後も、問題解決的な学習活動を中心に指導を進め、生涯にわたり学び続けられる児童の育成を目指すよう日々の学習の充実に努めたい。

学校関係者評価委員会から

学校図書館の活用をさらに進めてほしい。ICTと活用した学習が充実していると感じた。小中一貫教育の視点からも、図書館やパソコンを活用した学習は大切である。進んで自分の考えを発表したり、文に表現したりする力を今後も高めるよう指導を充実してほしい。俳句や百人一首の取り組みについても評価できる。

評価内容	保護者	子供
	4段階評価による評点	
③ 学校は、子供たちがお互いを理解し合い、学び合える関係作りに努力している。	3.3	3.5

自己評価についての評価の説明及び学校の考え



子供たちは概ね、お互いを理解し、よりよい人間関係の中で学習や生活を進めていると感じている。

保護者の評価も90%以上が肯定的なであり、「とても」が昨年に比べ10ポイント増加した。一層、子供たちの規律意識を高めると共に、落ち着いた雰囲気の中で、一人一人の自己肯定感や有用感が高まるよう指導を継続していく。

学校関係者評価委員会から

子供たちは仲良く活動している。あいさつの声が今ひとつであるので継続的に指導してほしい。子供同士仲良く活動するとともに、時間を守る、人の話をきちんと聞くなど基本的な学習規律を徹底するよう指導を進める必要がある。みなみ学級との連携が充実していくよう期待している。

評価内容	保護者	子供
	4段階評価による評点	
④学校は、健康的な生活習慣を育み、体力を高めるための指導を行っている。	3.3	3.3

自己評価についての評価の説明及び学校の考え



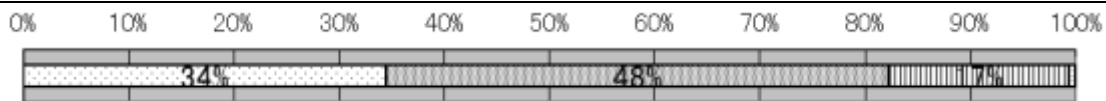
昨年に比べ、保護者の肯定的な評価が15ポイント増加した。大縄の取組みが定着し、日常の活動や集会など子供たちは意欲的に運動に親しんできた。今後も体育学習を充実させたり、体力テストのデータを活用したりしながら体力の向上を目指していく。

学校関係者評価委員会から

なわとびやマラソンを中心に運動に親しむ活動が効果的に取り入れられるようになり評価している。日常の体育指導を一層充実し、今後も体力・運動能力の向上が進むように期待している。雨や雪のために校庭が使用できないことも多いが、校庭の活用が十分に図れるよう努力して欲しい。

評価内容	保護者	子供
	4段階評価による評点	
⑤ 学校は、子供たちの声に耳を傾け、一人一人に応じた適切な指導を行っている。	3.2	3.4

自己評価についての評価の説明及び学校の考え



子供支援委員会を中心に、子供たちの状況をきめ細かく把握し、個に応じた指導を進めてきた。保護者の評価も「とても」昨年に比べ10ポイント増加し、肯定的なものになっている。アンケート結果にクラスによるばらつきが見られた。すべての学級で子供たちの状況に応じた指導を進められるようにしていく必要がある。

学校関係者評価委員会から

支援員や相談員など様々な人たちが子供の指導や支援にあたって一人一人の状況に応じた指導が進められていると感じる。日常的に先生方が子供の声に耳を傾け、きめ細かに指導している成果と考える。今後もいじめや不登校などの課題に組織的に対応してほしい。

評価内容	保護者	子供
	4段階評価による評点	
⑥ 学校は、基本的な生活習慣や挨拶など、規律ある生活態度の指導を行っている。	3. 3	3. 1
自己評価についての評価の説明及び学校の考え		
<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>42% 46%</p>		
<p>保護者評価が大きく向上した。自由記述に「あいさつ」が十分にできていないとの指摘もあり否定的な評価も10%を越えているが、全体として、基本的な生活習慣や規律が保たれるよう指導が進められていると捉えられている。今後も「あいさつ」「言葉遣い」の指導を継続的に進めていきたい。</p>		
学校関係者評価委員会から		
<p>登校時間を守る、あいさつをするなどの基本的な生活習慣の指導は、学校だけで行うものではなく、基本は家庭のしつけである。保護者も学校と連絡を取り合い、協力していくとともに、大人が見本となるよう努力していくことが必要である。</p>		

評価内容	保護者	子供
	4段階評価による評点	
⑦ 学校は、保護者や地域と連携して子供の教育にあっている。	3. 3	3. 3
自己評価についての評価の説明及び学校の考え		
<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>44% 47% 8%</p>		
<p>土曜公開の実施も定着し、ホームページも充実した。日常の指導や活動についての学校から情報発信が活性化しており、90%を超える保護者が肯定的な評価をしている。地域との結びつきに強い学校である特徴をさらに生かし、今後も地域、保護者と連携した教育活動を推進していく。</p>		
学校関係者評価委員会から		
<p>ホームページが充実し学校の教育活動や特色ある教育がよく分かった。応援団まつり、地区祭の実施、青少年育成や学校応援団の活動等、地域とよりよい連携・関係をもって教育活動が進められている。PTAもよく活動している。地域とともに、さらに充実した指導を進めてほしい。</p>		

○保護者の方々からの主な意見

【教育課程・授業】

- ・理科、社会の学習にも力を入れてほしい。環境問題など教える学習があるとよい。
- ・俳句や標語作りを通し、表現力が向上している。長い文章を書く機会は少なくなっているように思う。
- ・作文指導に力を入れてほしい。漢字検定の取り組みを取り入れてほしい。
- ・全校遠足でいろいろな場所に行けないか。全校遠足ではなく学年遠足にしてはどうか。
- ・百人一首の取り組みに学年により意識の差がある。
- ・学習に対しての意欲が高まるよう指導してほしい。
- ・長期休業中の課題が少ないように思う。
- ・英語に触れる授業を早期に導入してほしい。
- ・なわとび、マラソンなど年間を通して取り組んだ方がよい。体育でも能力別の指導ができないか。

書く指導については、日常のノート指導を通し、自分の考えを表現できる児童の育成に一層努めていきます。全校遠足については、元気会活動とのかかわりを重視した内容で継続する予定ですが、児童数の問題もあり、行く先については本年通りと考えています。

【生活全般】

- ・不審者情報がでたとき、区と連携し警備員が配置されるなど安心した。警察と連携するなど安全な環境作りをすすめてほしい。
- ・学校と家庭とが話し合える環境であってよい。
- ・あいさつのできなくなっている子が多くなっているように感じる。
- ・集団規律を乱すような行動に対し適切に指導してほしい。忘れ物をしたときは厳しく指導してほしい。
- ・集団登校の見直しが必要ではないか。（期間を短くしてほしい）通学路を守らない児童を増えている。
- ・名前のよび捨て、不適切な言葉遣いがないようにしてほしい。（子供、教員共に）
- ・学校からのメール発信を増やしてほしい。（緊急連絡だけでなく）

「あいさつ」については今後も指導を継続していきます。集団登校についての課題がよせられました。不審者対応や地域子供会活動との関わりも考慮し、継続していきたいと思えます。時間や通学路を守ることなど、指導方針を全教職員が再確認し、家庭、地域とも連携しながら、指導を進めたいと考えます。連絡メールについては「練馬区学校連絡メール」の一層の活用を目指しますので未加入の方は登録をお願いします。

【家庭との連携・その他】

- ・配布物に誤解を生むような表現がないよう精査してほしい。
- ・雪の日に校庭で雪遊びをさせてほしい。
- ・親が子供たちのためにできる行事を増やしてほしい。
- ・担任の先生がよく子供のよいところを伸ばしてくれている。校長先生はじめ他の先生方も温かく関わってくださっている。
- ・校舎の階段や玄関のほこり、トイレのよごれが気になる。
- ・読み聞かせは1年生だけでなく他の学年でも実施できるとよい。
- ・学習発表会での撮影場所が遠かった。ビデオ、写真の撮影について再検討してほしい。
- ・土曜公開は毎月でなくてもよいのではないかな。